

平成26年度

湯沢砂防だより

No.23

平成26年9月1日

国土交通省 湯沢砂防事務所



防災・減災
新潟プロジェクト
2014

長岡市山古志東竹沢において「防災運動会」が開催されました。

8月31日（日）、芋川流域住民をはじめ行政関係者、自衛隊隊員ら約300名が参加し、「防災運動会」が開催されました。会場は中越地震で河道閉塞が発生した東竹沢地区の地すべり発生箇所ですが、現在では、復旧工事が進み、広大な平地ができています。この震災の象徴的な場所で元気な住民の姿を見せることで、支援してくれた人々に感謝の気持ちを伝えたいと、NPO法人中越防災フロンティアの主催により開催されました。

運動会ではバケツリレーのほか、担架レースなど防災訓練に関する競技が行われました。湯沢砂防事務所では、芋川流域の砂防事業を紹介するパネル展示、土砂災害に対する防災意識のアンケートを行ったほか、この地の被害状況や災害復旧の経緯を継承していくための現地説明看板について紹介を行いました。

運動会には下流の魚沼市竜光地区の皆様も参加し、震災で甚大な被害が起きた場所が新たな交流の第一歩となりました。今後、砂防事業の推進により、安心・安全を図るとともに、地域の活性化に繋がっていくことを祈念します。



防災運動会の開会式



防災運動会の様子（バケツリレー）



現地説明看板の紹介（関副所長）



パネル展示及びアンケートの実施